

みなみしまばらし 議会だより

NO.73
令和6年
8月14日発行



「加津佐前浜海水浴場」撮影：酒井 久

| CONTENTS |

- 令和6年度一般会計・特別会計補正予算 P 2
- 一般質問 P 3 ~ P 9
- 委員会活動 P10 ~ P12
- その他 P13 ~ P20



一般質問

第2回定例会では、13人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧いただけます。

◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



南島原市議会 中継

議員 農業就労人口の減少対策と後継者育成について。
農林水産部長 スマート農業による省力化・効率化の実

議員 農業振興について。
市長 作業員による伐採が困難な場合は、業者に依頼している。陥没については国の補助事業で対策工事を実施する予定。

議員 道路に覆い被さった木や竹の伐採作業の状況は、スクールバスも通るので早めの対応を。また内野大橋付近の陥没についても伺う。



広域農道の除草作業について

市長 ▶ 4名の会計年度任用職員で除草作業を実施している。

議員 市道の舗装は痛みの激しい箇所が見られるので計画的で迅速な整備を進めていただきたい。
建設部長 市道舗装の長寿命化計画に基づいて、舗装の破損状況、道路の重要性や利用状況、地域特性及び、要望状況等を総合的に判断している。また、

議員 市道の舗装は痛みの激しい箇所が見られるので計画的で迅速な整備を進めていただきたい。
建設部長 市道舗装の長寿命化計画に基づいて、舗装の破損状況、道路の重要性や利用状況、地域特性及び、要望状況等を総合的に判断している。また、

議員 基盤整備事業を積極的に推進していただきたい。
農林水産部長 市としては、計画段階から地元や県と連携して積極的に推進していきたい。

議員 果樹に特化した研修に取り組みたい。
農林水産部長 関係機関と協議しながら、検討していきたい。

現、農業生産の高反収・高品質の生産による所得向上を図る取組と担い手への農地集積が必要。また関係機関と連携をして就農者の確保や育成に努めている。
議員 果樹に特化した研修に取り組みたい。
農林水産部長 関係機関と協議しながら、検討していきたい。



議員 完成後の維持管理計画と管理費について。
建設部長 道路パトローリ員2名で道路の確認・除草作業を実施している。完成後の維持管理費は電気代、除草作業を含めて600〜700万円程度を想定している。
議員 令和6年度には完成できるのか。
建設部長 事業の進捗状況を見ると、非常に困難な状況だと思う。



R6 令和6年度 南島原市一般会計補正予算(第1号)

補正額 9億1,044万円 増額

可決

(概要) 物価高騰の影響を受けている低所得世帯の経済的負担を緩和するための臨時福祉給付金支給事業及び、定額減税調整給付金支給事業に要する経費。また令和6年度秋・冬の新型コロナウイルスワクチン接種事業に要する経費のほか、令和6年3月豪雨による被災に伴う災害復旧事業に要する経費等。

定額減税調整給付金支給事業 4億5,866万2千円

• 物価高騰対策として所得税・個人住民税の定額減税が実施されるが、これにより減税しきれないと見込まれる所得水準の者に対して定額減税給付金を支給する。



臨時福祉給付金支給事業(低所得世帯支援給付金) 2億1,773万1千円

• 低所得世帯の経済的負担を緩和するため令和6年度新たに住民税非課税等となる世帯へ低所得世帯支援給付金を支給する。また、低所得子育て世帯へ児童1人5万円を追加支給する。



予防対策(予防接種)事業 1億3,351万7千円

• 費用負担が生じる新型コロナワクチン接種について65歳以上の高齢者等を対象に秋・冬の定期接種への費用補助を実施する。



災害復旧事業 1億5,840万円

• 令和6年3月豪雨による被災に伴う災害復旧に要する経費。



R6 令和6年度 南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

補正額 124万8千円 増額

可決

令和6年度の国民健康被保険者証一斉更新に伴う発送方法を普通郵便から特定記録郵便に変更することに伴う予算増額分



R6 令和6年度 南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額 155万2千円 増額

可決

令和6年度の後期高齢者医療被保険者証一斉更新に伴う発送方法を普通郵便から特定記録郵便に変更することに伴う予算増額分



带状疱疹ウイルスワクチンの助成の申し込み状況は

市長 ▶ 241名(6/21時点)の申請がある。(最終305名)



寺澤佳洋 議員

帯状疱疹ウイルスワクチン助成金について

議員 現在の申請者で当初予算以上となり、補助を受けられない方が多く出る状況となり得るが、補正予算や次年度の増額の考えはあるか。

福祉保健部長 今年度は、状況を見させていただき、来年度に生かしていきたいと考えている。

妊産婦医療費助成制度に関して

議員 助成額を増額するなど制度内容を検討するのはいかがか。

観光、輸送、災害に強いドローン

市長 ▶ 発案していたありがたいと思っている。



日向栄司 議員

第7期南島原市高齢者福祉計画について

議員 アンケート調査の対象は。

市長 市内全域の65歳以上の市民及び医療・介護職を対象に調査した。

議員 第6、7期の計画で、変えた施策の内容は。

福祉保健部長 新たに就労的活動の推進を追加し、高齢者が主体となり、仕事や趣味・特技を生かした地域交流活動を広げる取組を行う。

議員 健康教室参加者の年齢制限はあるのか。

福祉保健部長 年齢制限は

市長 現時点では今の仕組みで進めていくが、将来に向けてはいろいろ検討の余地はあろうかと考えている。

はりきゆう施設の助成制度(補助金)について

議員 隣市とも足並みをそろえて社会保険者も含めた制度にしていくというのはいかがか。

福祉保健部長 半島内も含め県内の状況や今後の状況を見据えて検討していきたい。

リースクールについて

議員 児童生徒がリースクールに通うための経費補助や、運営側に対する補助金を新規に導入する考えはあるか。

教育長 経費を公的に支援していくことは少し難しいと考えている。

議員 どのような条件を満たせば補助金制度の導入を検討するか。

教育長 仮にはあるが、リースクールに対して公的支援を行うのであれば、

ない。

議員 高齢者等の参加をどう促しているのか。

福祉保健部長 地域の団体や社会福祉協議会等と連携して社会活動の推進を行っている。

議員 閉じこもりの高齢者の実数を把握しているのか。

福祉保健部長 実数は把握できていない。

南島原市観光活性化について

議員 どのような取組をしているのか。

地域振興部長 農林漁業体験民泊による修学旅行の受け入れ、海水浴場やイルカウォッチングなど観光協会と連携して進めている。

議員 市民の反応や成果に関してアンケートは取ったのか。

地域振興部長 これまでアンケートを実施した実績はない。

議員 観光活性化は南島原市にとって最重要事項と認識してもよいか。

地域振興部長 観光による

教育委員会としてリースクールの認定基準、例えば義務教育制度を前提としたもの、学校・保護者との間に十分な連携・協力関係が保たれている、校長が出席扱いと認定しているなどを定め、その基準に合意できる施設が対象になると考えている。

原城跡世界遺産センターについて

議員 センターを利用して市民の方々ができる可能性のあることは。

教育次長 イベント交流ゾーン、マルシェゾーンを設置する予定にしており、小さなコンサート、ミニマルシェ、フリーマーケットなどに活用していただければと思っている。



世界遺産センター完成予定図



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

地域振興は市が取り組んでいる施策の中でも重要な案件だと思っている。

マイナポータル・ぴたりサービスについて

議員 介護保険関係の継続のオンライン化の周知ができていない。

総務部長 改めて周知を図っていききたい。

デジタル田園都市国家構想について

議員 先進的な取組の検討は。

総務部長 本市の実情に合っているようであれば取り組む必要があると考える。

議員 ドローンでの移動や災害時には物資の輸送など十分活用できると思うが、市長の考えは。

市長 思いのこもった発言をいただいで大変ありがたく思っている。



観光活性化に向けて

自主防災組織数は。

総務部長 ▶ 令和6年4月1日現在で402組織。



松本添花 議員

部活動地域移行について

議員 本市では5つのクラブがスタートしているが今の状況は。

教育長 サッカー競技は、TEAMひまわりが運営主体となるMSフットボールが活動開始から4年目を迎え、小中学生合わせて100名加入。アザリペンスポーツクラブが運営主体となるアザリベンFCは、今年から活動開始して小中学生合わせて50名加入。TEAMひまわりが運営主体となる女子バレーボールク

クラブとテニスクラブは、4月、5月に体験会を開催し、小中学生合わせて延べ140名ほどの参加があった。6月下旬から募集を開始。南島原市バレーボール協会が運営主体となる男子バレーボールクラブでは、令和6年度当初は拠点校部活動としてスタートし、県中総体終了後、地域移行する予定。

議員 検討委員会等での今後の課題や問題点は。

教育長 ①指導者をどのように確保し、児童生徒のニーズに合った地域クラブを設立するのか。②ガイドラインの策定をどのようにしていくのか。

議員 文化部の進捗状況は。

教育次長 具体的な方向性が出せていないのが現状。課題をクリアしながら持続可能な活動を実現していく。

給食センターについて

議員 厨房機器のメンテナンスはどのようにされているのか。

議員 今後の推移は。

福祉保健部長 本年5月末現在の65歳以上の人口は1万7,515人。高齢化率は42.6%で令和17年度には50%を超えると推計をされている。

議員 本市において高齢者夫婦世帯と高齢者単身世帯の状況は。

福祉保健部長 令和2年度の国勢調査によると、高齢者夫婦世帯は2,595世帯、単身世帯は2,633世帯となっている。

議員 本市の介護施設の入所状況はどのようになっているのか。

福祉保健部長 特別養護老人ホームと地域密着型介護福祉施設では定員いっぱいになっている。

議員 タクシー券の利用状況はどうなっているのか。

福祉保健部長 高齢者の利用率は78.5%で障害者分については64.4%となっている。

議員 今後利用率を上げる努力をしてほしい。

教育長 日常点検は調理員で行う。異常等を確認した場合は業者に依頼し点検、修繕を行う。センターが供用開始して3年経過となるので、今年度夏休みなどを利用して厨房機器等の点検を行う予定。

自主防災組織について

議員 活動支援や助成金は。

総務部長 防災資機材、機材の整備、防災意識の高揚等の活動など、補助金の上限額は5万円。

議員 防災の拠点である防災課にも女性職員を配置すべきだと考えるが。

市長 避難所開設時は女性職員も配置し、配慮してきたつもりだが、もっともな意見である。



給食センターの調理風景



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

有馬干拓地の排水対策について

議員 本年3月の大雨でイチゴなどに大きな被害が出たが今までの対策は。

農林水産部長 市の対策としては上流部に排水路の整備を実施した。

議員 今後、できる対策はあるのか。

農林水産部長 地元の意見集約を行い、県など関係機関と対策を検討していきたい。

議員 行政と地元受益者が協議を重ね解決策を早急に検討していただきたい。



ビニールハウスが広がる干拓地

今後の真砂の管理運営は

市長 指定管理の方向で進めていく。



田中次廣 議員

議員 原城温泉真砂は、平成11年に開業以来、当初は(株)南有馬ふるさと振興公社が事業者として、平成21年から(株)原城振興公社に社名を変更し、経営を行っている。(株)原城振興公社の指定期間が令和7年3月末日までになっている。今後の管理運営について市長の考えは。

市長 指定管理というところで進めていこうと考えている。

議員 真砂の在り方検討委員会の報告も、「真砂は開業以来、地域の福祉

的施設で南島原市にとっても重要な施設である。民間に売却することなく、今後も公共的な施設として営業すべき」としている。私も指定管理の方向で行うべきと思う。指定管理の公募から決定までの今後の予定と公募を行う範囲、例えば九州内に限定するのか、それとも全国に向けての公募を行うのか。

地域振興部長 指定管理の公募は、今年7月下旬から行い、9月中旬に申請書を提出していただき、10月に選考委員会を開催、今年の12月定例会において議会に諮る。公募の範囲は全国に公募したいと考えている。

議員 (株)原城振興公社は、開業以来25年間の運営実績がある、原城振興公社も公募に参加するのか。

副市長 現時点では、原城振興公社の取締役会等で議論はしているが、どうするかまだ決めていない。再度取締役の意見も伺い議論していく。

議員 多目的広場整備について、文化庁との協議状況と今後の整備について。

教育次長 原城の二の丸に多目的広場として、大型バスの転回場、身障者等の駐車スペース、総合案内所、トイレ、休憩施設などを整備する予定。整備面積は1,779㎡を計画している。事業費としては令和6年度で実施設計の委託を発注しており、それが約440万円程度。整備費は実施設計後の積算になるが、約1億4千万円程度と見込んでいる。財源は国庫が50%、県費で20%、合計70%の補助金を見込んでいる。

原城跡に多目的広場を整備する計画について



原城温泉真砂



質問の様子を動画で見よう

市長 現段階ですぐに国にとりか、まだ整備の途中であるので、そういう段階にはない。

ふるさと納税について

議員 返礼品とは別に、納税寄附してくださった方々に対して、感謝を伝える取組などはあるのか。

地域振興部長 現在、寄附金の受領証明書発送の中にお礼文をつけているが、返礼品の中には入っていないので、今回、市長直筆のお礼文を、9月から入れる準備を進めている。

その他の質問

○食料品アクセス困難者(都道府県別で長崎県が最も多い)について



自転車歩行者専用道路

生活環境整備事業補助金の補正予算について

市長 当初予算を前年度より500万円増額し3千万円で事業を進めている。



小嶋光明 議員

議員 生活環境整備事業補助金は、今年度、何件ぐらい実施されているか。

建設部長 5月末現在で49自治会から相談があつており、15件の事業実施を予定している。そのうち3件は事業を決定し、残り12件は手続きを進めている状況である。

議員 要望が多い大事な事業なので、補正を組む考えはないのか。

市長 財政状況を見ながら、検討していきたい。

議員 農業農村整備事業は、現在、何か所ぐらい

行っているのか。

農林水産部長 申請受理件数は25件で、交付決定済みが14件、残り11件は順次交付決定を行う予定である。

真砂について

議員 真砂のリニューアルについて。

地域振興部長 今年度で指定管理者が切れるので、次の指定管理者と協議を行いながら決定していきたい。

議員 世界遺産物産センターと併せて展開すべきだと思ふが。

地域振興部長 ほかに原城跡や西望公園、聖マリア観音像など、この辺のルートも含め連携を図っていきたい。

議員 市民サービスを重点において努力してほしいが、副市長の考えを。

副市長 地域あつての真砂なので、本来の目的に沿った格好で頑張りたい。



ウニの養殖事業



質問の様子を動画で見よう

高木議員の一般質問記事の掲載について

議会だよりNo.73の発行に向け、広報委員会で議会だより一般質問作成要領に基づき編集作業を行いました。

高木議員の一般質問の原稿においては、一問一答方式で作成されておらず、なお一般質問議事録の確認をしたところ発言されていないところが含まれておりましたので、原稿の修正を依頼しておりましたが、修正原稿が提出されませんでしたので掲載しておりません。

議会広報編集特別委員会

議会だよりNo.72の訂正について

令和6年4月30日発行の南島原市議会だよりNo.72の一部に誤りがありましたので、次のとおり訂正し、深くお詫び申し上げます。

訂正箇所 【田中克彦議員 一般質問】10ページ、3段目表、R6.4からの変更点を表したもので、赤字の箇所を訂正いたします。

(誤)		(正)	
最低制限価格	~R6.3	最低制限価格	~R6.3
解体工事	80%	解体工事	80%
通常の土木工事	90%	通常の土木工事	90%
ランダム係数	~R6.3	ランダム係数	~R6.3
事前ランダム係数	0.999~1.001	事前ランダム係数	0.999~1.001
公開ランダム係数	0.995~1.005	公開ランダム係数	0.995~1.005

最低制限価格等の変更点

最低制限価格等の変更点

総務委員長報告(概要)

・承認1件を承認、議案2件を原案可決、
請願1件を採択

【承認第5号】専決処分の承認を求めることについて(南島原市政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例)

【概要】行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い条例を改正。
(質疑・討論はなく、採決の結果、承認)

【議案第25号】令和6年度南島原市一般会計補正予算(第1号)

【総務部関係】
【質疑】他市から通勤している職員の数。
【答弁】令和6年4月1日現在43名で、島原市、雲仙市から通勤している職員が多い。

【質疑】扶養手当とは。
【答弁】要件としては配偶者、22歳未満の方、60歳以上の父母、祖父母などが該当し、年収総額で130万円未満の方が該当。

【議案第24号】南島原市過疎地域持続的発展計画の変更について

【概要】公共施設等の除却解体に過疎対策事業債を活用するため、また、総合計画後期基本計画との数値の整合性を図った。
(質疑・討論はなく、採決の結果、原案可決)

【質疑】早期退職者数は。
【答弁】再任用の方も含め、途中退職者は11名。

【質疑】財政調整基金はどのくらいあるか。
【答弁】対象者の抽出後、

【答弁】今回約3,800万円取り崩し、残額は約28億円となる。

【質疑】職員の手当は自治法で決められ条例化されているが、自治体で見直すことができるか。
【答弁】基本的には法律で決まっているが、通勤手当など金額に幅がある場合があり、自治体で金額を定める場合がある。

【質疑】広域圏の防災システムの総事業費は。また、負担金減額の理由は。
【答弁】総事業費は概算で10億9,196万2千円。負担金については、消防通信指令システムを標準化することで、緊急防災減災事業債の対象となったため減額となった。

【地域振興部関係】
【質疑】チョイソコみなみしまばらの運行見直しの具体的な内容は。
【答弁】総事業費は概算で10億9,196万2千円。負担金については、消防通信指令システムを標準化することで、緊急防災減災事業債の対象となったため減額となった。

【答弁】運行時間は9時から17時までに、運行日は月曜から土曜までに、運賃は高校生までを100円にした。また、ウェブでの会員登録が可能に。エリア間の移動は、乗り継ぎポイントを設け、乗り継ぎが可能となった。
【質疑】加津佐から深江まで乗り継ぎは可能か。
【答弁】3か所の乗り継ぎポイントを乗り継ぐことが可能。エリアごとに300円、合計1,200円必要。



【質疑】3か所の乗り継ぎポイントは最初から予約ポイントはあるか。
【答弁】チョイソコは相乗りを前提としており、先に予約のある方のほうが。

すればスムーズに乗ることが可能か。
【答弁】チョイソコではバスとの連携を考えている。チョイソコでバス停まで行き、バスを利用し目的のエリアまで行き、再度チョイソコに乗り継ぐなどバスとの連携を図っていただきたい。

【質疑】チョイソコを利用するとき、目的地に直行せず遠回りをして時間がかかる場合があると聞か。
【答弁】チョイソコは相乗りを前提としており、先に予約のある方のほうが。

日向栄司委員長

文教厚生委員長報告(概要)

・承認2件を承認、議案5件を原案可決、
請願2件のうち1件を採択、1件を不採択。

【承認第3号】専決処分の承認を求めることについて(南島原市条例の一部を改正する条例について)

【概要】市民税の減免について大規模災害等の時に市長が認める場合は申請書の提出を省略できるようにするの。

【答弁】被災地では被災者や行政において現場が混乱するので、市長がやむを得ないと認める場合に申告なしに減免できるように規定する。
(討論はなく、採決の結果、承認)

【議案第25号】令和6年度南島原市一般会計補正予算(第1号)

【福祉保健部関係】
【質疑】新型コロナウイルススワクチン接種費用の1人当たり自己負担額は。
【答弁】ワクチンの自己負担額は、2,300円となっている。

【質疑】低所得世帯支援給付金について、給付の時期と方法は。
【答弁】対象者の抽出後、

【議案第21号】南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

【質疑】おおむね何人と規定されているが「おおむね」



8月上旬に確認書の発送を予定している。また、対象者から確認書が提出されてから、最短で8月の支給を目指している。

【教育委員会関係】
【質疑】原城図書館の壁の一部が剥がれ落ちたのは新年度になってから発生したのか。
【答弁】令和6年2月14日に内壁の一部が剥がれ落ち、4月27日に外壁の一部が剥がれ落ちた。

【質疑】コミュニティ・スクールの指定校は、南有馬の小・中学校とのこと

だが、ほかに予定はあるのか。
【答弁】今年度は布津の小・中学校、飯野小学校の3校を対象とし設置。現在、南有馬・口之津・布津に設置している。それ以外の地区から1地区、令和7年度の設置に向け9月以降に準備委員会を立ち上げる予定。
(討論はなく、採決の結果、文教厚生委員会に分割付託された部分については、原案可決)

【議案第26号】令和6年度南島原市国民健康保険事業 特別会計補正予算(第1号)

【質疑】普通郵便から特定記録郵便に変えた場合、1通当たりどのくらい上がるのか。
【答弁】通常の郵便料金に加えて1通当たり160円の加算になる。
(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【質疑】コミュニティ・スクールの指定校は、南有馬の小・中学校とのこと

ら回っていく。予約の時点でその旨を案内している。
(討論はなく、採決の結果、総務委員会に分割付託された部分については、原案可決)

【請願第2号】地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い
紹介議員より請願の概要説明を受ける。
(討論はなく、採決の結果、請願第2号は採択)



【請願第1号】世界遺産センター建設中止に関する請願書について
【反対】他県の事例でも、行政と一緒にやって収益を上げており、本市にとっても起爆剤となり得る建物である。

【賛成】この施設を造ってしまえば、将来に禍根を残すのではないかと。維持費等を含め本市に寄与できるとは想像できない。
(起立採決の結果(賛成1、反対4)、不採択)

【議案第23号】長崎県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について
【承認第4号】専決処分の承認を求めることについて(南島原市国民健康保険条例の一部を改正する条例について)

【議案第27号】令和6年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)



【請願第2号】県立千々石少年自然の家存続に関する請願について

【審議】南島原市の方からの署名もあり、本市の小中学生も年間平均300人利用している。少子化の中、利用者を増やすのは大変だが存続してほしい。修繕については、市の負担

【議案第22号】あらたに生じた土地の確認及びび字の区域の変更について

(概要) 堂崎港埋立地において、県からの公有水面埋立竣工認可を受け、有家町大苑字濱地先に新たに土地が生じたことを確認し、字の区域を変更するもの。

(質疑・討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第25号】令和6年度南島原市一般会計補正予算(第1号)について

(質疑) バキューム車(し尿収集車)入札の不落の原因は何か。

(答弁) 応札価格が予定価格を超え不落となったものの。要因としては、国際情勢等の影響による鋼材

等の急騰がある。また、現状として資材不足等による納期に時間がかかるなどの課題もある。

(質疑) バキューム車(し尿収集車)の見積りは2者ぐらいから取っているのか。

(答弁) 令和6年度当初予算については、メーカー1者からの見積りを参考に、1台1,197万円を計上、今回の債務負担行為額については、メーカー2者からの見積りを参考に、1台1,700万円、2台分3,400万円を計上している。

(質疑) バキューム車(し尿収集車)の入札はいつ行うのか。

(答弁) 令和7年度の納車を予定している。今回、不落となった1台分を6

年度の予算から減額し、債務負担行為として今年度購入予定の1台と、令和7年度に購入予定の1台を合わせた、2台分の金額を計上している。なお、入札については、本年度中に実施する。

(質疑) 空家除却費補助金の申請件数と補助額について。

(答弁) 本年度の申請件数は現在24件で、補助額については、業者の見積価格(対象経費)の10分の4となり、補助額の上限は80万円となる。

(質疑) 補助申請のこれまでの状況について。

(答弁) この制度は平成28年度から始まっており、これまでの合計は申請件数が136件、補助額は5,923万1千円となっている。

(質疑) 今後の空き家の状況と対応について。

(答弁) 今後も空き家は増える一方であり、今回の補正については、現在の申請の準備をされている9件と、数件の申請を見込んだところで補正を計上している。

(討論はなく、採決の結果、農林水産・建設委員会に分割付託された部分については、原案可決)



議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
同意第23号	教育委員会委員の任命について	令和6年6月18日	同意
報告第10号	専決処分の報告について (南島原市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について)	令和6年6月24日	受理
報告第11号	令和5年度南島原市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和6年6月24日	受理
報告第12号	令和5年度南島原市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和6年6月24日	受理
報告第13号	令和5年度南島原市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和6年6月24日	受理
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市税条例の一部を改正する条例について)	令和6年7月5日	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	令和6年7月5日	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について)	令和6年7月5日	承認
議案第21号	南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和6年7月5日	原案可決
議案第22号	あらたに生じた土地の確認及びび字の区域の変更について	令和6年7月5日	原案可決
議案第23号	長崎県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	令和6年7月5日	原案可決
議案第24号	南島原市過疎地域持続的発展計画の変更について	令和6年7月5日	原案可決
議案第25号	令和6年度南島原市一般会計補正予算(第1号)	令和6年7月5日	原案可決
議案第26号	令和6年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	令和6年7月5日	原案可決
議案第27号	令和6年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	令和6年7月5日	原案可決
同意第4号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第5号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第6号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第7号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第8号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第9号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第10号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第11号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意

サテライトオフィス等開設支援事業補助金調査特別委員会を設置しました。

■目的
道の駅ひまわり内施設の改修工事に対するサテライトオフィス等開設支援事業補助金において、市は、概算払い後、補助金交付決定の取消しと補助金の返還請求を行ったことから、そのような事態に至った経緯と、今後の返還事務を検証し、補助金事務の適正性等について調査するため。

■特別委員会委員(9人)
(委員長) 林 田 久 富 (委員) 日 向 栄 司 井 上 修 一
(副委員長) 隈 部 和 久 (委員) 田 中 克 彦 末 続 浩 二 郎
田 永 池 充 宏 高 木 和 恵
田 中 次 廣

令和6年 第2回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17	18
議案番号	寺澤佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	田中克彦	末統浩二郎	永池充宏	酒井光則	中村哲康	高木和恵	隈部和久	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	吉岡 巖	田中次廣
請願第1号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×
発議第3号	原案可決	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 -：欠席

令和6年 第2回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
同意第12号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第13号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第14号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第15号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第16号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第17号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第18号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第19号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第20号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第21号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第22号	農業委員会委員の任命について	令和6年7月5日	同意
同意第24号	教育委員会教育長の任命について	令和6年7月5日	同意
請願第1号	世界遺産センター建設中止に関する請願書	令和6年7月5日	不採択
請願第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書採択のお願い	令和6年7月5日	採択
請願第3号	県立千々石少年自然の家存続に関する請願	令和6年7月5日	採択
発議第1号	「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出について	令和6年7月5日	原案可決
発議第2号	「長崎県立千々石少年自然の家存続を求める意見書」の提出について	令和6年7月5日	原案可決
発議第3号	「緊急事態条項の新設を求める意見書」の提出について	令和6年7月5日	原案可決
発議第4号	サテライトオフィス等開設支援事業補助金調査特別委員会の設置について	令和6年7月5日	原案可決
	議員派遣について	令和6年7月5日	決定
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和6年7月5日	決定

賛否討論

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【請願第1号】世界遺産センター建設中止に関する請願について

〔概要〕南島原市の予算不足や将来の人口減少によるさらなる歳入不足を考慮し、世界遺産センターの建設中止を求めるもの。

〔賛成討論〕私は今までこの予算に対しては、議会で事業の取下げに伴うような案を出してきたが、賛成少数で何度も否決されている。しかしまた市民の方からこれだけの申出があつている。今ある南有馬の記念館の赤字（1,300万円）が、世界遺産センターの維持

管理費にそのままかかると説明を受けている。また、14万人というあまりに高い交流人口、予測が高過ぎると市民から懸念をいただいている。どう考えても7万人ぐらい。世界遺産センターは新たに建てずに、今の南有馬にある記念館を充実していただきたいというところで、この請願に賛同し、賛成する。

〔反対討論〕

本市において1番の起爆剤となつて、1番の目玉となると思う世界遺産センターの建設だが、南島原市白木野のマリア観音像、近くの世界遺産記念館と、最高のポジションでできると思う。そして、さきほどから1,300万円の赤字と言われるがその運営費に関しても、そこに勤める市民の給料、そういうことも含めた上での1,300万円と

【発議第3号】緊急事態条項の新設を求める意見書の提出について

〔概要〕緊急時において、国家の責務と権限を明確にし、国民の生命と財産を守るための最大機能を発揮させるため、緊急事態条項を新たに設けることが必要。

よつて、国において、緊急事態条項を新設することに取り組まれるよう強く要望するため、意見書を提出するもの。

〔反対討論〕

先ほど、どこで勉強されたのか尋ねたところ、南島原市にとって非

常にいいことだということだったが、憲法に関わることであつて、南島原市議会として提出するということがあれば、今の内閣の総裁のもとでは私は依存できない。今度総裁選挙が近々あるようなので、そのあとにでも、詳しく議会で相談しながら、出せることかと思う。今回は連名でお願いしたい。南島原市議会は消していただきたい。



南島原市議会委員会

令和6年第2回定例会において、各委員会の構成が変わりました。



議会運営委員会

定数
7名

委員長 中村哲康
副委員長 松本添花
田中克彦
永池充宏
林田久富
松永忠次
田中次廣

議会広報編集特別委員会

定数
7名

委員長 井上修一
副委員長 末続浩二
寺澤佳洋
田中克彦
永池充宏
酒井光則
田中次廣

南島原市議会委員会

令和6年第2回定例会において、各委員会の構成が変わりました。



総務委員会

定数
7名

委員長 末続浩二
副委員長 酒井光則
高木和惠
田中久富
吉田次廣
幸一郎



会派別議員名簿

会派の異動がありましたのでお知らせします。

(令和6年4月1日)

会派の名称	代表者	所属議員数	所属議員氏名
ジミントウソウセイカイ 自民党創政会	吉岡 巖	6人	吉岡 巖
			日向 栄司
			永池 充宏
			酒井 光則
			中村 哲康
			吉田 幸一郎
シンブウミナミシマバラ 新風南島原	田中 克彦	4人	田中 克彦
			寺澤 佳洋
			松本 添花
			末続 浩二郎
ケイセイカイ 経世会	松永 忠次	4人	松永 忠次
			黒岩 英雄
			林田 久富
			隈部 和久
シミンノカイ 市民の会	田中 次廣	2人	田中 次廣
			小嶋 光明
コムエイトウ 公明党	井上 修一	1人	井上 修一
ヘンセイフウ 偏西風	高木 和恵	1人	高木 和恵

文教厚生委員会

定数
6名

委員長 日向 栄司
副委員長 日井寺松中隈
向上澤本村部
栄修佳添哲和
司一洋花康久



農林水産・建設委員会

定数
6名

委員長 黒岩 英雄
副委員長 永田松小吉
池田中永嶋岡
英充克忠光
雄宏彦次明巖



長崎県の施策に関する要望・提案活動

南島原市は、平成21年度から県の施策に関する要望・提案活動を実施しています。本年度も去る7月17日、松本市長、吉田議長をはじめ総勢14名で長崎県庁を訪れ、市長、議長連名による要望・提案書を県知事・県議会議長に提出し、各種施策や課題について県の支援をお願いしました。ここでは、その要望項目をご紹介します。

No.	要望項目
1	構想路線「島原天草長島連絡道路(深江町～口ノ津港)」の早期事業化について
2	堂崎港埋立地の企業立地に向けた協力等について
3	原城跡世界遺産センター整備事業に係る支援等について
4	島原・天草・長島架橋構想の推進について
5	原城前バス停における安全の確保について
6	島原手延そうめんの産地振興について
7	土石流被災家屋保存公園を含めた道の駅ひまわりの再整備について
8	医療・介護の継続的な充実について
9	海藻養殖(ヒジキ)の生産支援について
10	畑地帯総合整備事業(担い手育成型)の予算確保について
11	自転車歩行者専用道路の整備及び利活用の促進について
12	一般国道251号の安全・安心対策について
13	構想路線「島原半島西回り道路」の調査検討について
14	一般国道389号の整備促進について
15	主要地方道小浜北有馬線(北有馬町坂下地区)の新規事業化について
16	二級河川の整備について
17	学校施設環境改善交付金について

全国市議会議長会表彰

5月22日に開催された第100回全国市議会議長会定期総会において、市政の振興・発展に努められた功績に対し、下記の6名の方が表彰されました。(議員表彰の在職年数につきましては、町議会議員の在職年数の2分の1が通算されています。)

議員表彰20年以上

- 松永 忠次 議員 ●隈部 和久 議員

議員表彰10年以上

- 田中 次廣 議員

正副議長表彰4年以上

- 林田 久富 議員 ●故 井上 末喜 議員

感謝状(空き家・空き地問題に関する特別委員会委員)

- 吉田 幸一郎 議長



(左から)吉田幸一郎議長、隈部和久議員、松永忠次議員、林田久富議員、田中次廣議員

人事案件

教育長



松本 弘明 氏 (西有家町)

(令和6年8月11日から
令和9年8月10日まで)

教育委員



瀬川 百合 氏 (深江町)

(令和6年7月1日から
令和9年6月30日まで)

農業委員会委員

(令和6年8月1日～令和9年7月31日)

- ・宮崎 陽一 氏 (加津佐町・新)
- ・相良 栄一郎 氏 (加津佐町・新)
- ・太田 香代子 氏 (加津佐町・再)
- ・寺田 俊秀 氏 (口之津町・新)
- ・金子 初夫 氏 (口之津町・再)
- ・馬場 正国 氏 (南有馬町・再)
- ・植木 健太郎 氏 (南有馬町・再)
- ・水田 勇 氏 (北有馬町・再)
- ・寺田 健蔵 氏 (北有馬町・再)
- ・楠田 耕三 氏 (西有家町・再)
- ・石橋 浩昭 氏 (西有家町・新)
- ・伊崎 美代子 氏 (西有家町・再)
- ・中川 繁憲 氏 (有家町・再)
- ・神崎 好史 氏 (有家町・新)
- ・浅田 修弘 氏 (有家町・新)
- ・山下 勝也 氏 (布津町・再)
- ・山崎 伸吾 氏 (布津町・再)
- ・濱本 康弘 氏 (深江町・新)
- ・内田 一郎 氏 (深江町・新)

※新：新任
再：再任



要望・提案活動の様子(長崎県庁特別応接室)

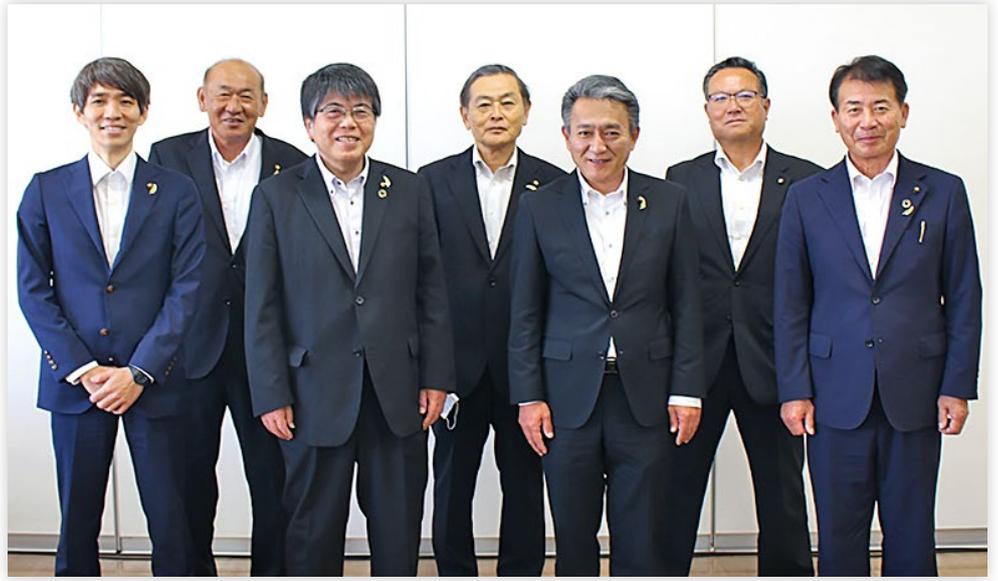


要望・提案活動の様子(長崎県議会議長室)



新 議会広報編集特別委員会

委員長 井上 修一
 副委員長 末続浩二郎
 委員 寺澤 佳洋
 委員 田中 克彦
 委員 永池 充宏
 委員 酒井 光則
 委員 田中 次廣
 (発行責任者)
 議長 吉田幸一郎



編集後記。

去る7月3日より、新紙幣が発行されました。

その顔となる稀代の実業家・渋沢栄一氏の著書には、「事業を行う上で、一個人の利益になる仕事よりも多くの人や社会全体の利益になる仕事をすべきだ」とあります。

昨年春、WBCで見事に侍ジャパンを世界一に導いた栗山英樹氏によれば、この言葉には、人のために頑張るという意識を皆が持てば、世の中は良くなるというメッセージが込められていると語られています。(6/19 東京新聞)

我々、議会広報編集特別委員会も6月から、新たに再編成され、4名の経験者と私も含めた3名の新人でスタートすることになりました。そして私自身、この度、議会広報



編集特別委員会の委員長を拝命しました。何分微力ではございますが、これから、皆様のお役に立てるよう、広報編集委員の経験者の方々に、ご指導、アドバイスを仰ぎながら、副委員長をはじめ議会広報編集特別委員会一同、共に力を合わせて、市民の方々に分かりやすく、また皆様のご意見を尊重しながら、発行に取り組んで行きたいと思っております。

これからも議会だよりをこ愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。

議会だよりに対する、市民の皆様のご意見ご感想をお寄せください。

議会広報編集特別委員会

委員長 井上 修一

次回の定例会は
令和6年9月3日(火)
開会の予定です

お問い合わせ

☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、**議会事務局「議会だより」係**までお願いします。

〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1

☎ 0957-73-6611

メールアドレス: gikai@city.minamishimabara.lg.jp